

UP55N-50S-VR-D0

最大50 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

この製品は廃止されました。新製品については、[このページを確認してください](#)。

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

ハイ・ピーク・パワー・ボリューム・アブソーバー

- 高密度ビームに最適
- A平均出力密度700放射照度(W/cm²) が反復パルスによって生じる劣化を防止します。

55 MM Øアパーチャ

55 mm Øアパーチャの大型アパーチャは最大型ビームに対応しています。

の高平均出力

水冷式ユニットを備えた連続出力最大200 Wまでの高平均出力

エネルギーモード

最大500 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての校正データを収容

互換性のあるスタンド

[STAND-S-443](#)

仕様

測定性能

最大平均出力(連続)	50 W
最大平均出力(1分)	50 W
ノイズ等価出力 ¹	15 mW
スペクトル領域 ²	0.3 - 2.5 μm
標準上昇時間 ³	4 s
出力校正不確か率 ⁴	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。

2. このスペクトル領域は校正トレーサビリティを参照しています。

3. 予測値。

4. 出力による線形性を含む。

測定性能(エネルギーモード)

最大測定可能エネルギー ¹	500 J
ノイズ等価エネルギー ²	0.25 J
最小繰り返し期間	11.1 s
最大パルス幅	433 ms
エネルギー校正不確か率 ³	±5 %

1. 360 μsパルス用。長パルス(ms)により高いパルスエネルギー、短パルス(ns)により低いパルスエネルギーが可能。

2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。

3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	700 W/cm ²
最大エネルギー密度 ²	6 J/cm ²

1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.

2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴	
冷却	対流
開口直径	55 mm
吸収材	VR
寸法	89H x 89W x 35D mm
重量	0.62 kg
注文情報	
UP55N-50S-VR-D0	201295
UP55N-50S-VR-IDR-D0	203389
UP55N-50S-VR-INT-D0	202643
UP55N-50S-VR-BLU-D0	203712

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください